



浮かんだ気持ちを

歌に託して

Vol.93

今中 楓子^{ふうこ}さん
(周東町在住)

エリザベト音楽大学
音楽文化学科幼児音楽
教育専修3年。岩国・
広島方面で弾き語りや
「Be LIGHT」というグ
ループ名でバンド活動
をしている。



「ありがとう 簡単な言葉だけど
今から伝えるよ」

沢山の「Thank you smile to you」

オリジナル曲「太陽」をピアノを弾
きながら透明感のある声で歌い上げる
のは、今中楓子さんです。現在20歳の
大学3年生、学業の傍ら岩国・広島方
面を中心に音楽活動をしています。
小さい頃から歌を歌うのが好きで、

▼地元の祭りでは自作の歌を披露する楓子さん
に、アンコールの声も上がった



幼稚園の時にピアノを習い始めますが、
小学1年生で剣道を始めてからは、中
学校・高校と剣道のクラブ活動に熱中
します。クラブの練習がほぼ毎日あっ
たので、合間で友達とカラオケに行き、
休みの日にピアノを弾く程度でした。
高校3年生でクラブを引退して「歌
を歌いたい」という気持ちが強くなり、
広島大学の音楽大学に進学します。初めて
曲を作ったのは18歳の時。

「適当に作っていたら曲が
できてしまった。独学以前
の話です」と言いながらも
これまで作った曲は20曲に
のぼります。

「自分の経験を基に作詞
することは少ないです。友
達から聞いた恋愛話や、家
族との普段の何げないやり
取りの中で、ふと感じたこ
とを書きます」と話す楓子

さん。メロディーより歌詞が先にでき
ることが多く、感謝やエールを送る気
持ちを歌に託します。

ライブ活動で歌っているときに、子
供が興味を持って近づいてきたことか
ら「子供向けの歌も作ってみたい」と
曲の幅を広げ「歌うことなら何でも
やってみたい」と大学内の有志で結成
されたミュージカルに参加し、来春の
公演に向けて練習を始めました。

授業にバイトにライブ活動、ミュー
ジカルの練習と多忙な日々を送る楓子
さん。これまで体調を崩したことはな
く「毎日剣道の練習があったときも、
今も大変と思ったことは一度もない。
予定の無い日ができる、何をしよう
かとうれしくなる」と言います。

今後の目標について聞くと「地元の人
にもっと知ってもらいたい。今はい
ろいろな経験をjして、将来は歌を歌う
仕事が見たい」と笑顔で話しました。



▲自主制作のCD「二十歳のはじまり」
はオリジナルの7曲を収録



▲高校までは剣道に打ち込み、全国
高等学校剣道選抜大会に出場した